

おはようございます。

ここ最近、急に冷え込みが厳しくなり体調を崩す人も出てきていますが、今日は第2学期の終業式を迎えました。リスクレベルが5となり、厳戒警報が発出されていますので、リモートの式になりました。

さて、2学期は学校の1年の中で、一番長い学期です。特に今年は、8月19日からスタートしました。半袖の8月から、雪がちらつきマフラーが必要なこの12月まで、いろんな出来事があり、その中で皆さんは成長してきたことと思います。

さて、今年を象徴する漢字は「密」であるということが発表されました。

密といえは、よく三密と言われました。そう、「密閉」「密集」「密接」のことですね。

英語圏では、3Cと言われているそうです。

closed spaces

crowded places

close-contact

日本でも、英語圏でも3つで合い言葉を表現するんだなあと、感心したところです。

さて、本題に入ります。

校長室前の廊下に、天井からぶら下げている看板があります。これは、11月頃からそうしていますが気づいていたと思います。そこに、校長先生もいつも自分に問

いかけている言葉を掲示しています。

これです。

大人も子どもも、時間があったらやりたいとか、機会があったらやりたいとか思うことの一つや二つはあるでしょう。

しかし、いろんな理由をつけて、「やれなかった」と言いがちです。そして、後になって、後悔することは多いものです。

その時思うのは、「あのときしておけば良かった。」です。

今の状況と重ねてみてください。いつもできていたことが、したくても、やりたくてもできないのです。

体育大会で、組体操をしたくてもできませんでしたね。

思いっきり声を出して合唱の練習をしたくても、制限されましたね。

ランチルームで全員そろって給食を食べたくても、9年生には我慢してもらいましたね。

中体連の大会や、吹奏楽コンクールに燃えたくても、不完全燃焼で終わりましたね。

いつもできていたことができないという、苦しみは嫌というほど味わっています。ですから、今一度、自分に

問うてください。

と。

本当にやりたくてもやれないことはあるのです。

しかし、もし、やる前からあきらめて、やらなかったことをやれなかったと言い訳している君！君の生き方は、それでいいか？

この冬休み、何をしなければならぬか？目標はある

か？やるのかやらないのか？

こんな時だからこそ、以前からやってみたかったことにチャレンジしてみるチャンスかと思います。人生の中でこのような期間は2度と訪れないかもしれません。与えられた時間をのんびりするのもいいですが、そればかりではもったいないですよ。

自分が本当にやりたいこと、自分にとってやったほうがいいことをみつけて

「やりました！！」と言える君になってください。